

中小企業静岡

2021

4

No.809

特集

令和3年度 静岡県経済産業施策のあらまし

Business Report

快適な睡眠を守る大切な布団だから 布団のプロに相談して欲しい ほか



平成の風景 (13) 紙幣デザイン刷新

平成16年11月に紙幣デザインが刷新され、昭和59年から千円札・五千円札の顔として親しまれてきた夏目漱石と新渡戸稲造は、それぞれ野口英世と樋口一葉に変更された。偽造防止対策として施された特殊発光インキ（紫外線照射により文字が発光）やホログラムの採用は当時話題となった。なお、令和6年度には現在の紙幣デザインも刷新される予定であり、一万円札の顔として40年間親しまれてきた福沢諭吉は、静岡にゆかりのある渋沢栄一に変更されることが発表されている。



今年は早い！

就活傾向はズバリ5つ

- ①業界よりも職種を重視
- ②企業選びは先輩社員を見て決める
- ③条件よりも働く環境の充実さ
- ④オンラインよりも対面重視
- ⑤求人票の工夫とWEB連動の合致



採用育成サポート協同組合

人材確保、定着、研修などの
組合事業はお気軽にご相談ください

担当：大野、仁井田、山田、砂川、秋田



大学にて就職講座



組合ブース開設



大学キャリア担当者
相談会

就活と企業を繋ぐ 6つの事業

1

採用活動のサポート

- 採用活動の方法と評価
- 採用試験作成(筆記試験、適性検査)
- 採用担当者の育成・指導

2

専門人材の採用代行

- 採用活動の代行業務※技術、建築系など
(学校訪問、企業説明会など)

3

採用動画&HP制作

- 採用に関する動画の制作とWEB配信
- SNSの発信サポート

4

人財育成(研修)

- 新入社員、中堅社員、管理者 階層別研修
- 能力開発研修 多彩な研修メニュー
- IT/資格取得講習(CAD、MOS、簿記、WEB等)

5

イベント・行事 開催

- 学生と企業を繋ぐ交流会
- 採用や育成セミナー・イベント実績多数

6

申請サポート

- 採用育成、雇用関係助成金のコンサル業務
- 申請手続きの業務

過去の実績 (組合内企業5年間実績)

- ・職業訓練 講座開設55コース・職業訓練受講者750人
- ・企業研修受講者数 6万人・年間契約継続率 99.6%

URL : <https://www.saiiku.or.jp>

Mail: info@saiiku.or.jp



採用育成サポート協同組合

〒430-0846 静岡県浜松市南区白羽町689番地

TEL/053-443-9070 FAX/053-443-9080



↑ 採用HP

中小企業静岡

2021
APRIL
No.809

●インターネットでもご覧いただけます

中央会静岡 検索



トップページ中央右の
「今月の中小企業静岡」をクリック!

https://www.siz-sba.biz/library_index.htm

INDEX

特集 …… 2

令和3年度 静岡県経済産業施策のあらまし

Business Report …… 8



快適な睡眠を守る大切な布団だから
布団のプロに相談して欲しい ほか

景況ウォッチ …… 10

2月の情報連絡員月次景況調査より

NETWORK …… 12

県立工科短期大学校
在職者訓練(研修・講習)受講生募集 ほか

読者プラザ …… 16

静岡県木材協同組合連合会
会長 滝浪 龍司



表紙絵／のむらうこ

静岡県経済産業施策のあらまし

本県経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある。経済活動の再開が進むにつれて、持ち直しの動きが続くことが期待されるものの、感染症拡大による社会経済活動への影響により一層注意する必要がある。このため、感染症の状況を勘案しつつ、感染防止対策との調和・両立を図りながら、資金繰り支援や雇用維持といった緊急対策に注力するとともに、東京一極集中の是正やデジタル化への対応など、コロナ禍で顕在化した課題を踏まえ、ウィズコロナ・アフターコロナ時代の地域主導型経済政策「フジノミクス」を展開するなど、県内経済の再生に向けた取組を着実に進めていく。

(「令和3年度 静岡県経済産業部 主要施策」より一部抜粋)

令和3年度 静岡県経済産業部の施策体系

静岡県経済産業ビジョン 2018～2021

産業人材の確保・育成

- 県内産業の成長を担う人材の確保
- 高度な知識と技術を持つ人づくり
- 誰もがいきいきと働ける環境づくり
- 郷土を担う子どもたちの「生きる道」としての仕事を学ぶ環境づくり

次世代産業の創出・成長産業分野の参入促進

- オープンイノベーションの推進による成長産業の育成・振興
- 国内外からの企業誘致・定着の推進
- 次世代産業を牽引する研究開発の推進

中小企業・小規模企業の経営基盤強化

- 中小企業の経営基盤強化
- 地域産業を牽引する研究開発の推進

農林水産分野のルネサンス（「文化」の力・「革新」の力）

- 農芸品の生産力強化と販路拡大
- 担い手の確保・育成
- 農山漁村の再生
- 都づくり

通商の拡大と海外活力の取り込み

- 県産品の輸出拡大
- 県内企業の海外展開支援
- 海外経済ミッション等の受入れ等による海外活力の取り込み

エネルギーの地産地消の推進

- 再生可能エネルギーの導入促進
- 省エネルギー社会の形成
- エネルギー産業の振興

主要事業の概要

産業人材の確保・育成

- 就職支援関連事業費（労働雇用政策課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2億3,677万5千円
学生から高齢者まであらゆる世代の求職者の県内就職やUIターン就職を促進するとともに県内中小企業の人材確保を図るため、マッチングや採用活動等の支援を行う。
- デジタル化等促進職業訓練事業費（職業能力開発課）**新規**・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,540万円
急速に進む社会経済の変化の中、デジタル化等の技術革新に対応できる人材を育成するため、3次元CAD設計、IoT活用技術などの職業訓練を実施する。
- ふじのくにICT人材育成事業費（産業イノベーション推進課）・・・・・・・・・・・・ 1億1,140万円
トップレベルから次世代に至るまで、各階層に応じたICT人材の確保・育成施策を推進する。
- 「30歳になったら静岡県！」応援事業費（労働雇用政策課）・・・・・・・・・・・・ 1,000万円
「30歳になったら静岡県！」をキャッチフレーズに、県外在住の30歳前後の若者の本県での再挑戦を応援する。
- ふるさととつながる「ふじのくにパスポート」事業費（労働雇用政策課）・・・・・・・・ 850万円
ふるさとを離れ、県外に転出する若者とのつながりを維持するため、高校等卒業生に静岡県の魅力的な情報を継続的に発信する。
- プロフェッショナル人材戦略拠点事業費（労働雇用政策課）・・・・・・・・・・・・ 1億1,850万円
「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置・運営するとともに、県内の中堅・中小企業等が県外から人材を確保する取組に対して助成する。
- 農林環境専門職大学関連事業費（農業ビジネス課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22億5,900万円
次世代の農林業を担う人材を養成するため、専門職大学及び同短期大学部の運営と学生寮等を整備する。
- 職業能力開発短期大学校整備事業費（職業能力開発課）・・・・・・・・・・・・・・ 4億100万円
産業構造の変化を見据えた高度な技術人材の育成を目的として、令和3年4月に開校する県立工科短期大学校の訓練機器の整備等を行う。
- 働き方改革推進事業費（労働雇用政策課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,194万2千円
企業における働き方改革の取組や女性やシニアなどの多様な人材が活躍できる職場環境の整備を支援するため、経営者向けセミナーの開催やアドバイザー派遣を行う。
- テレワーク等導入促進事業費（労働雇用政策課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 560万円
テレワークに関する課題解決のため研究会による活動等を通して「新たな働き方」への転換を支援する。
- 障害のある人に対する就労支援関連事業費（労働雇用政策課）・・・・・・・・・・・・ 1億1,949万円
障害のある人の求人開拓からマッチングまでを一元的に支援するコーディネーターの配置や職場定着のためのジョブコーチ派遣に加え、企業が障害者雇用のために配置している担当者の支援等を行う。
- 外国人活躍推進関連事業費（労働雇用政策課、職業能力開発課）・・・・・・・・・・・・ 7,400万円
定住外国人の正社員化を支援するコーディネーターの配置や在職者等の職業訓練の実施、外国人技能実習生の技能習得を支援する日本語・実技研修、海外高度人材の県内企業への就職を支援するための海外合同面接会等を行う。

次世代産業の創出・成長産業分野の参入促進

- EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費（新産業集積課）・・・・・・・・・・・・ 3億2,700万円
産業界や関係機関と連携して、脱炭素社会に向け、世界的に加速するEV化や自動運転など、自動車産業の技術革新への対応に取り組む県内企業を支援する。
- ふじのくにCNFプロジェクト推進事業費（新産業集積課）・・・・・・・・・・・・・・ 5,170万円
CNF産業の世界的拠点形成に向けて、研究開発強化、製品開発の支援等により関連産業の集積を図る。

- 医療健康産業基盤強化関連事業費（新産業集積課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 2億6,800万円
医療機器産業に参入する企業の初期投資・研究開発に対する助成や、緊急時における医療用ガウンの生産体制の構築を図る。
- 新産業集積関連事業費（新産業集積課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 6億4,782万円
ファルマバレー、フーズ・ヘルスケア、フォトンバレーの3つのプロジェクトを推進するため、中核支援機関と連携して、研究開発成果の事業化などに取り組む地域企業等を支援する。
- 先端企業育成プロジェクト推進事業費助成（新産業集積課）・・・・・・・・・・・・ 2億7,500万円
県内企業の先端的な研究開発や、国の機関が保有する高度な技術シーズを活かした革新的な技術、新商品開発による高付加価値のものづくりを支援する。
- マリンバイオ産業関連事業費（産業イノベーション推進課、水産振興課、水産資源課）・・・14億4,040万円
プロジェクト推進機関である一般財団法人マリンオープンイノベーション機構と連携し、海洋分野の研究開発や事業化の支援を行うとともに、調査船「駿河丸」の代船の建造や、温水利用研究センター沼津分場に量産実証施設を整備するための設計等を行う。
- 産業成長戦略推進事業費（産業政策課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,210万円
産業成長戦略を確実に実行するため、「オープンイノベーション静岡」を中心に、本県経済を牽引していく力のある地域企業を集中的に支援する。
- 企業立地関連事業費（企業立地推進課、商工金融課）・・・・・・・・・・・・ 74億6,085万4千円
企業誘致や県内企業の定着を促進するため、工場の新増設に伴う経費等への助成、設備投資を対象とした利子補給、工業用地の造成に伴う公共施設整備に対する助成や先端科学技術の社会実装に向けた実証フィールド形成を支援する。

中小企業・小規模企業の経営基盤強化

- 中小企業向制度融資促進費助成（商工金融課）・・・・・・・・・・・・ 170億7,675万4千円〔融資枠1,700億円〕
経営改善や経営安定、創業・経営革新等を図る中小企業者に、低利で融資するための利子補給を行う。
- 中小企業デジタル化・業態転換等促進事業費助成（商工振興課）・・・・・・・・・・・・ 4億1,000万円
新型コロナウイルス感染症を契機として、新たなビジネスモデルへの挑戦やデジタル化、シェアオフィス、ワーケーション、デジタル人材の育成などの取組を支援する。
- 経営革新計画促進事業費助成（経営支援課）・・・・・・・・・・・・ 3億8,300万円
「経営革新計画」の承認を受けた中小企業等が行う新商品・新技術等の開発、販路開拓及び生産性向上の取組を支援する。
- 小規模企業経営力向上支援事業費助成（経営支援課）・・・・・・・・・・・・ 3億4,900万円
事業環境の変化に対応したビジネスモデルの構築など、小規模事業者の新たな取組を支援する。
- 中小企業等専門家派遣事業費（経営支援課）・・・・・・・・・・・・ 1億円
独自技術・サービスの開発や新事業の展開を目指す中小企業の取組を支援するため専門家派遣を行う。
- 小規模事業経営支援事業費助成（経営支援課）・・・・・・・・・・・・ 24億5,670万円
小規模事業者の経営基盤強化を図る経営改善普及事業を行う商工会及び商工会議所等に対して助成する。
- 事業承継関連事業費（経営支援課、商工金融課）・・・・・・・・・・・・ 2,420万円
後継者不在による廃業を防止するため、親族内承継やM&A等の第三者承継支援のほか、国の「事業承継特別保証」及び「経営承継借換関連保証」に係る信用保証料の一部を助成する。
- BCP緊急普及促進事業費助成（商工振興課）・・・・・・・・・・・・ 1,000万円
BCP策定セミナーやワークショップの開催等により、BCPの普及を促進するとともに、全商工会・商工会議所で個別相談会を実施し策定支援を強化する。
- 静岡発ベンチャー発掘・育成事業費（商工振興課）・・・・・・・・・・・・ 4,000万円
大学発ベンチャーを継続的に創出する体制の機能強化や、シード・アクセラレーターを活用して事業化の加速を支援する。

- 遠州織物製品販路開拓事業費（地域産業課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 850万円
地場製品の販路開拓を図るため、遠州織物製品の「山（やま）の洲（くに）」内での販売展開や、首都圏展示会への出展などを行う。
- 地域商業機能複合化推進事業費助成（地域産業課）**新規**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,200万円
地域経済を活性化するため、空き店舗を改修してシェアオフィスを設置するなど、商店街の新たな機能の導入等に対して助成する。
- 中小企業ロボット導入促進事業費（産業イノベーション推進課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,250万円
県内企業へのロボット導入を促進するため、ロボット技術アドバイザーの配置やロボットシステムインテグレータの育成研修、ロボット導入の事前検証に対する助成などを行う。
- 中小企業IoT活用促進事業費（産業イノベーション推進課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,420万円
「静岡県IoT活用研究会」と浜松、沼津に拡充する「静岡県IoT推進ラボ」が連携したIoT大学連携講座などにより、中小企業におけるIoT技術や設備の導入を加速化する。

農林水産分野のルネサンス

- 新たな地域経済圏における販路開拓事業費（マーケティング課）**新規**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,100万円
国土の縦軸に中央日本四県（静岡県、山梨県、長野県、新潟県）による新たな広域経済圏を形成し、農林水産物の域内完結型のサプライチェーンを構築する。
- 新たな流通体制の構築による水産物の魅力向上事業費（水産振興課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,010万円
新型コロナウイルスの影響により減少した県産水産物の需要を確保するため、新たな広域経済圏「山（やま）の洲（くに）」を中心に、新鮮で付加価値の高い県産水産物を供給する新たな流通体制づくりに取り組む。
- 農水産物販売促進対策事業費（農業戦略課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,000万円
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い販売に影響を受けた農水産事業者を支援するため、JA静岡経済連のECサイト「しずおか 手しお屋」を活用した販売促進を実施する。
- AOIプロジェクト関連事業費（農業戦略課、農芸振興課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4億5,927万5千円
革新的栽培法、農業用ロボット等の研究開発や、開発成果の生産現場への導入・実証のほか、一般財団法人アグリオープンイノベーション機構が行う農業版オープンイノベーション・プラットフォーム運営の支援を行い、農業の生産性向上を図るとともに、農業を軸とした関連産業のビジネス展開の促進等を行う。
- レタス産地収穫出荷情報デジタル化支援事業費（農業戦略課）**新規**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 600万円
産地競争力を強化するため、レタス産地の生育予測に基づく出荷情報をデジタル化し、産地の情報共有を支援する。
- 農芸品品質管理高度化促進事業費助成（農芸振興課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2億5,000万円
本県の安全・安心で高品質な農芸品を品質保証し、ブランド価値を向上させるため、産地での品質管理を可能とする集出荷施設の高度化に対して助成する。
- 農地中間管理機構体制整備費（農業ビジネス課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2億932万3千円
農業の生産性向上を図るため、借り入れた複数の農地を集積させた上で貸し付ける農地中間管理機構の運営を支援する。
- 荒廃農地解消対策関連事業費（農業ビジネス課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,290万円
農業者や農業法人等が行う荒廃農地の再生利用活動や荒廃農地等を活用した地域団体等による地域活性化の取組を支援する。
- 農を支える元気な担い手支援事業費（農業ビジネス課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,950万円
新規就農者を確保するため、非農家出身者等の自立就農や雇用就農等を支援する。
- お茶関連事業費（お茶振興課、農業戦略課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4億3,824万9千円
本県茶業の再生を図るため、出口戦略に基づいて「ChaOIプロジェクト」により世界市場を見据えた茶の販路拡大を展開する。

- **特定家畜伝染病対策事業費**（畜産振興課）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8,652万7千円
高病原性鳥インフルエンザや豚熱等の特定家畜伝染病の防疫体制を整備するため、関係機関と連携した防疫演習等を行う。
- **豚熱対策関連事業費**（畜産振興課、農業ビジネス課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 3億7,104万円
県内での野生イノシシの豚熱感染確認を受け、養豚農場への感染を防ぐため、飼養豚へのワクチン接種、野生イノシシの捕獲や検査等を実施する。
- **食肉センター再編整備事業費**（畜産振興課）**新規**・・・・・・・・・・・・・・・・ 3億8,500万円
施設老朽化が進み稼働率が低下している県内2か所の食肉センターを再編。新たなセンターを整備する。
- **鳥獣被害防止総合対策事業費助成**（地域農業課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 2億700万円
農作物への鳥獣被害を軽減するため、有害鳥獣の捕獲活動や侵入防止柵の設置を実施する市町に対して助成するとともに、新技術の実証や人材育成に取り組む。
- **農福連携支援事業費**（地域農業課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,300万円
農業分野における労働力不足の解消を図るため、農業者と障害者のマッチング、継続雇用までの支援を実施し、障害のある人の農業経営体への受入促進に取り組む。
- **国土調査費助成**（農地計画課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 4億4,048万2千円
国土の有効利用・保全のため、土地の実態を正確に把握する地籍調査を行う市町等に対して助成する。
- **津波浸水想定区域現況境界座標データ化事業費**（農地計画課）**新規**・・・・・・・・ 2,000万円
津波浸水想定区域の被災後の迅速な応急復旧を可能とするため、現況の土地情報を整備する。
- **一般公共事業費**（農業農村）（農地計画課、農地整備課、農地保全課）・・・・・・・・ 98億5,200万円
農業の担い手への農地集積や農業用水の安定供給を図るための農業生産基盤の整備と農村生活環境等の整備を行う。
- **ICT水管理システム活用推進事業費**（農地計画課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 400万円
ICTを活用した低コスト水田水管理システムの生産現場への導入を促進する。
- **林業イノベーション推進事業費**（森林計画課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 1億1,720万円
県産材の安定供給体制を強化するため、ICT等の先端技術を活用した生産適地の選定や森林施業の効率化・省力化に取り組む。
- **森林認証材供給基盤整備事業費助成**（森林整備課）**新規**・・・・・・・・ 3億6,800万円
森林認証材の需要変動に対応するため、主伐した認証材の効率的な運搬に必要な路網や架線の整備等に対して助成する。
- **住んでよし しずおか木の家推進事業費助成**（林業振興課）・・・・・・・・ 2億1,680万円
品質の確かな県産材製品の供給体制強化を需要面から推進するため、住宅や非住宅建築物の木造・木質化に対して助成する。
- **県産材販路拡大事業費**（林業振興課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,200万円
県産材製品の需要拡大を図るため、新たな販路開拓に向けた製材工場等と需要者とのマッチングの支援や、県産材利用を啓発する公共建築物のモデル的な改修の実施などを行う。
- **森の力再生事業費**（森林計画課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 9億9,700万円
森林の所有者による整備が困難なため荒廃した森林のうち、公益的機能を発揮させるため緊急に整備が必要な森林について、初期整備を行う。
- **森林整備関連事業費**（森林整備課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 25億4,600万円
森林資源の循環利用による林業の成長産業化と森林の適切な管理を実現し、県土保全や地球温暖化防止等に貢献するため、間伐や路網整備、主伐・再造林を実施する森林組合等への助成などを行う。
- **治山関連事業費**（森林保全課）・・・・・・・・・・・・・・・・ 42億2,900万円
台風や集中豪雨により発生した山地災害箇所を早期に森林に復旧する治山事業や中東遠地区において関係市と連携して海岸防災林を再整備・機能強化する「ふじのくに森の防潮堤づくり」を実施する。
- **森林環境譲与税関連事業費**（森林計画課、林業振興課）・・・・・・・・ 1億1,897万6千円
県に配分される森林環境譲与税を活用し、市町担当者の研修や森林技術者の市町への派遣、林業の担い手の確保・育成等により、市町の森林整備等を支援する。

- 水産イノベーション対策支援推進事業費助成（水産振興課）・・・6,000万円
水産振興、資源管理、人材確保の各分野における漁業者等の新たなアイデア等の実現を図るための業界横断型の総合的相談体制を整備するとともに、新しい生活様式に対応した販路拡大等の取組に助成する。
- 水産・海洋調査強化推進事業費（水産資源課）・・・2,811万6千円
アサリ、キンメダイ等多くの魚種で水揚げが減少していることから、水産資源の成育環境の分析・調査体制を強化する。
- 沿岸漁場整備開発事業費（水産資源課）・・・1億4,900万円
沿岸域の漁業生産性向上のため、魚礁漁場を造成する。
- 「食の都」づくり推進事業費（マーケティング課）・・・3,290万円
食を目当てに日常的に観光客が訪れる街づくりや、「ふじのくに食の都づくり仕事人」と連携した本県の食の魅力発信により、県産食材の消費拡大を図る。
- 農芸品供給拡大緊急対策事業費（マーケティング課、農芸振興課）・・・1億5,500万円
首都圏等への農芸品の供給力拡大を図るため、マーケットの正確な情報を生産現場につなぐ専門チームの活動や市場のニーズが高い野菜を生産拡大するための鉄骨ハウスの新設等に対し助成する。
- 県産品国内販路開拓支援事業費（マーケティング課）・・・2,350万円
首都圏等における継続的な販路の確保と開拓を図るため、県産品のブランド力を高めるとともに、マーケットニーズを把握する。
- 多様な食文化に対応した「食」の提供促進事業費（マーケティング課）・・・740万円
本県を訪れるムスリム等の多様な食文化に対応した高品質な農林水産物を提供することにより、県産食材の消費拡大を図る。
- 「花の都」づくり関連事業費（農芸振興課）・・・6,110万円
小中学校における花の展示、オンライン商談会の実施、Webを活用した県産花きの情報発信、第70回関東東海花の展覧会の開催等を通じ、新しい生活様式に対応した「花の都しずおか」づくりを推進し、県産花きの生産支援及び消費拡大を図る。

通商の拡大と海外活力の取り込み

- 県産品輸出促進関連事業費（マーケティング課）・・・2億8,493万円
県産品の輸出を拡大するため、新しい海外販路拡大手法の実践や輸出先国のニーズに対応した産地づくりの支援、生産体制の整備等を行う。
- 県内企業海外展開支援関連事業費（企業立地推進課）・・・6,081万8千円
県内企業の海外展開を支援する公益社団法人静岡県国際経済振興会に対する助成や、ジェトロ本部への職員派遣、ビジネスミッションの実施等を行う。

エネルギーの地産地消の推進

- ふじのくにエネルギー総合戦略検討事業費（エネルギー政策課）**新規**・・・1,080万円
国のグリーン成長戦略や今後予定されるエネルギー基本計画の改定等を踏まえ、本県におけるエネルギーの地産地消と産業振興を図るとともに、環境とエネルギーの調和を目指す次期戦略の策定を行う。
- 脱炭素社会に向けた地域の自立・分散型エネルギーシステム構築事業費助成
（エネルギー政策課）**新規**・・・1,000万円
再生可能エネルギー等を活用した地域の自立・分散型エネルギーシステムの構築を目指す民間事業者による計画策定や調査の実施に対して助成する。
- 創エネ・蓄エネ技術開発支援事業費（エネルギー政策課）・・・1億820万円
再生可能エネルギーや蓄電池等の創エネ・蓄エネに関する技術開発や実用化を促進するため、県内企業のエネルギー関連事業への参入促進や、エネルギーを軸とした新たな次世代産業の創出を支援する。



快適な睡眠を守る大切な布団だから 布団のプロに相談して欲しい

静岡県わた寝具商工組合

全国から選抜された熟練技能者が「技」の日本一を競い合う「第31回技能グランプリ」が、2月19日(金)から4日間にわたり愛知県国際展示場で開催され、静岡県わた寝具商工組合から出場した葛谷芳乃氏が寝具部門で優勝を果たした。寝具部門では、掛け布団・敷布団・角座布団・円形座布団を製作し、縫製、綿入れ、糸とじ等の出来映えで総合評価を競い合う。葛谷氏は前2大会において銀賞(2位)を獲得しており、今回念願のグランプリ受賞となった。

技能グランプリへの出場は、国家資格の「寝具製作技能士1級」が要件となっており、同組合では、検定試験1級・2級の取得を目指す組合員を対象として研修事業を実施している。例年は4月に開校し、年間12回の研修を実施しているが、今年度は感染症の影響で開校を見合わせ、1級取得を目指す2人のみを対象に、今年1月から研修をスタートした。

技能士検定は学科と実技試験で構成され、寝具利用者が快適な睡眠をとるための知識を要する。2級の実技試験では3時間で掛け布団、1級は6時間で夜着(着物の形をした大型の掛布団)1枚の完成が求められる。

受検者は年を追うごとに減っており、同組合の様に布団製作職人の育成研修を継続して実施する組織は、全国でも愛知県と本県のみとなっている。

近年、マットレスやベッドの普及並びに総合スーパーやインターネットの台頭を背景に、街の寝具専門店は減少傾向にある。同組合の澤田事務局長は、「私たちは1日の3分の1を布団の中で過ごしている。健康的な人生を送るための大切な布団。価格や色柄だけで判断せず、中身、素材、仕立て、重さ、心地よさ等、すべて納得した上で購入して欲しい。豊富な知識と確かな技術をもつ寝具専門店なら、皆様に納得してもらえる布団が提供できると思う」と述べた。



▲グランプリを獲得した葛谷さん



▲1級取得を目指す北野さん(左)と指導者の高柳さん(右)

創立70周年 記念誌

「70年の歩み～木とともに未来へ」を発行

静岡県木材協同組合連合会

静岡県木材協同組合連合会(滝浪龍司会長)は、令和2年6月13日に創立70周年を迎え、これを契機として記念誌「70年の歩み～木とともに未来へ」を発行した。

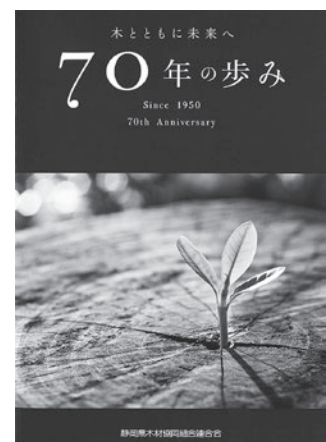
記念誌には、川勝平太静岡県知事をはじめ関係者から寄せられた祝辞が掲載されるとともに、創立70周年にあたり開催された座談会の内容や同連合会の歩んできた歴史「後世に伝えたい思い出深いできごと」が35編のトピックスとして綴られた。

記念事業として企画された座談会は、新型コロナウイルス感染症の影響により2回にわたって延期。感染状況の改善を待って令和2年6月18日に静岡市産学交流センターにて、会長・副会長・理事・監事並びに青年部である静岡県木材青壮年団体連合会会長等の経験者(先輩・現役・次代)13名により開催された。

座談会は「木材産地しずおか～過去、現在、そして未来へ」をテーマとして行われ、集まった参加者はこれまでの組合の活動や業界の変遷を振り返るとともに、組合ならびに業界の発展に向けて未来への展望を語り合った。

滝浪会長は「現時点ではコロナ禍の影響が見通せないが『ピンチはチャンス』。感染拡大が進む仕事のリモート化、これに伴うサテライトオフィス、地方への移住=住宅建設等、新しい需要も期待できる。明るい未来を信じて努力することが大切」と座談会を締めくくった。

同連合会は、発足当初から掲げる木材の需要拡大と業界の発展に向けて71年目を踏み出した。



▲創立70周年と東京五輪開催年を記念して県産ヒノキで作られた「Fight!メダル」

共同受注事業の強化に向けて 組合ホームページを制作

中日本ドローン協同組合

中日本ドローン協同組合（立花雄一理事長）は、静岡県中央会が実施する取引力強化推進事業（補助事業）を活用し、共同受注の強化を目的とした組合ホームページを制作した。

取引力強化推進事業は、小規模事業者組合（組合員の2分の1以上が小規模事業者である協同組合または企業組合等）が、共同事業の活性化や受注拡大など取引力の強化促進を目的に行う事業を対象として、最大50万円（総事業費の3分の2まで）が助成される制度である。これまでに多くの組合が同補助事業を活用し、パンフレットやホームページ等を制作しており、今年度は、昨年6～7月と11月に公募が行われ6組合が採択された。

中日本ドローン協同組合は、無人航空機（ドローン）関連業務の共同受注及び受注斡旋を主要事業として平成30年4月に設立。以降、空撮業務やドローン講習等の事業を受注してきたが、設立から2年が経過し、更なる受注拡大を目指すにあたって「情報発信力の強化」が課題となっていた。

今回制作したホームページは、組合の事業活動の発信とともに販促活動のコンテンツとして活用していく予定。

同組合では、ドローンによる空撮業務や超高効率な測量業務、映像制作、イベントの企画運営、ドローン操縦講習会、講演活動などドローンに関する幅広い業務を受注するほか、富士宮市との災害支援協力協定（災害時の空撮映像の提供や物資の運搬等）や藤枝市との連携協力を締結し、地域貢献活動に取り組んでいる。

◇組合ホームページ <https://www.developmentblue.com/>



▲制作した組合ホームページ
トップ画面では空撮した映像が流れる
(画像は「富士山とドクターイエロー」)



▲ドローンナビゲーター つばさちゃん

未来アカデミー2020「後継者養成講座」 最終日・終講式を実施

静岡県中小企業団体中央会

静岡県中央会が中小企業の事業後継者・若手経営者、幹部社員等の育成を目的として開催した「未来アカデミー2020 後継者養成講座」が2月15日に最終日を迎えた。

今年度は、第5期生となる15名の参加者が集い、新型コロナウイルス感染症対策としてオンライン講座やサテライト講座を中心に全10回の講座が行われた。講座では「組織マネジメントの考え方」や「決算書のポイント・経営分析」などの経営の基礎知識から、応用編として「新規ビジネスを生み出す発想法」「コロナ禍における事業計画の策定方法」、経営感覚を養うための経営シミュレーションが行われ、最終日には、それぞれの受講生がこれまでに培った知識を活かして作成した「自社の事業計画」を発表した。

発表後、講師を務めた(株)MELソリューションの渥美昌伴氏は、経営目標の達成に向けて「計画の実行にはPDCAの手法を取り入れ、上司と部下が納得して取り組むために『どうしてそれをやらなければならないか』を進捗管理のプロセスで擦り合わせる。また常に計画を見直し、目標達成にどれだけ近づけるかを明確にすることが重要だ」と述べた。さらに先輩経営者からのメッセージとして「近年の経営者が不足する資質に『増縁力』が挙げられる。未来アカデミーでの縁を大切にしてもらいたい」と総括した。

講座終了後は終講式が行われ、静岡県中央会の山内致雄会長が受講生に修了証を手渡した。山内会長は挨拶の中で「受講生の皆様は未来アカデミーで様々な知識を学ばれたが、作成した事業計画を実践に移すその過程こそが最も勉強になる。ぜひトライしていただきたい」と激励の言葉を述べた。



▲事業計画を発表する受講生



景況ウォッチ

組合活性化情報

内閣府が3月8日に公表した2021年2月期の「景気ウォッチャー調査(全国版景気動向調査)」によると、2月の景況を示す現状判断DI(季節調整値)は、前月比10.1ポイント上昇の41.3(基準値50.0=前年同月比横ばいを示す)となった。また、2,3ヵ月先の景況を予測する先行き判断DI(季節調整値)は前月比11.4ポイント上昇の51.3となった。

今回の調査結果に示された景気ウォッチャーの見方は、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しさは残るものの、持ち直しの動きがみられる。先行きについては、感染症の動向を懸念しつつも、持ち直しが続く」とまとめている。

概況

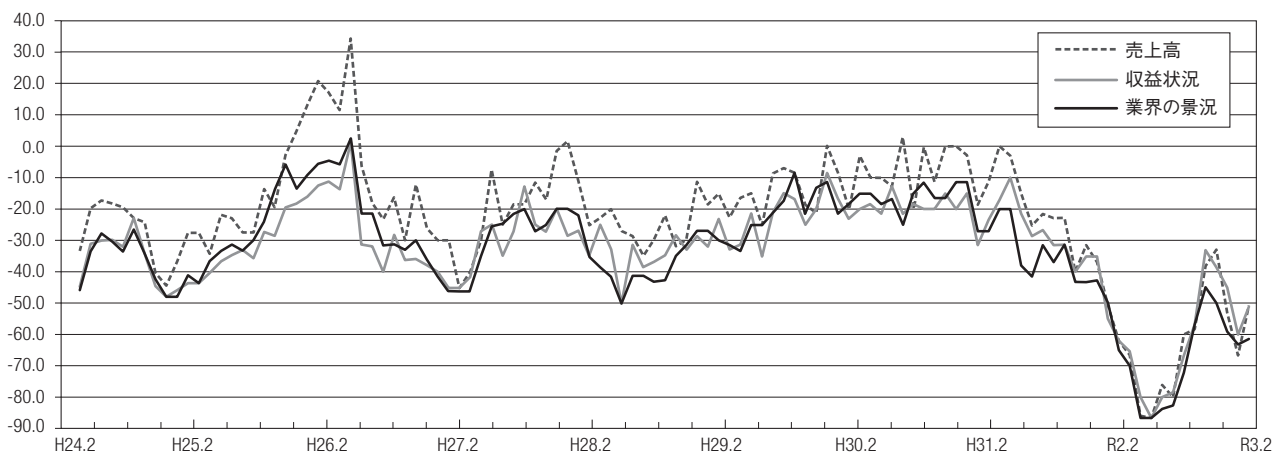
- 2021年2月のDI値は、前月との比較において「在庫数量」が悪化、「資金繰り」「雇用人員」が横ばい、それ以外の6指標が改善する結果となった。先月は主要三指標全てが5ヵ月ぶりに-60.0以下となったが、今月は再度数値が上昇し、昨年の12月の数値に戻った。特に「売上高」は、先月と比較して15.1ポイント上昇したが、状況改善となるコメントは寄せられていない。首都圏に発令された「緊急事態宣言」は、当県にも影響をもたらしているとの声が聞かれる。
- 「製造業」では、前月との比較において全9指標が改善する結果となった。輸送用機械器具製造業では2月13日に発生した福島県沖の地震により部品調達や生産計画に影響が出ているとの声が聞かれた。印刷業からは「緊急事態宣言」により前年比で売上げが大きく減少しているとのコメントが寄せられた。
- 「非製造業」では、前月との比較において、「売上高」「取引条件」「収益状況」の3指標が改善、「業界の景況」が横ばい、それ以外の4指標が悪化する結果となった。商店街からは新型コロナウイルス流行前の状況には戻らないと覚悟しているとの深刻なコメントが寄せられた。道路旅客運送業からは、テレワークの推進や飲食店等の営業時間短要請により、売上げが昨年同月比マイナス49%と非常に厳しい状況で存亡の危機に瀕しているとのコメントが寄せられた。

DI値の推移 ※DI値 = [(増加・好転組合数 - 減少・悪化組合数) / 対象組合数] × 100

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
2021.2	-51.6	-9.3	-25.0	-20.0	-51.6	-35.0	-36.7	-16.7	-61.6
DI値	☂	☀	☂	↗	☂	☂	☂	↗	☂
2021.1	-66.7	-18.6	-26.6	-30.0	-60.0	-35.0	-46.7	-16.7	-63.4
2021.1→2021.2	15.1↑	9.3↓	1.6↑	10.0↑	8.4↑	0.0→	10.0↑	0.0→	1.8↑

+0.1以上…☀ ±0.0~-10.0…☁ -10.1~-20.0…↗ -20.1~-…☂ なお「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好転を示している。
※基準値±0.0=前年同月比横ばい。

主要三指標DI値推移(過去10年間)



(2021年2月の情報連絡員月次景況調査より)

静岡県中央会に設置されている情報連絡員〔協同組合等の役職員60名に委嘱〕による毎月の景況調査の概要です。集計結果の詳細は、本会ホームページ (<https://www.siz-sba.or.jp>) でご覧になれます。

業界の声

■製造業

水産食料品	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍後の先行き不透明感が、消費に悪影響を与えないかと案じている。 ・新型コロナウイルスの影響で組合員全体の販売数量が減少し、併せて生産数量ひいては設備稼働率が下がる悪循環が続いている。 ・外食産業・観光業界が疲弊している状況下で業務用の製品の売上減少が続く、製造業者である我々も我慢比べにいつまで耐えられるか見通しが立たない。
パン	<ul style="list-style-type: none"> ・当組合の食品生産工場内で従業員が衛生上使用するニトリル手袋の需要が高まっており、単価も1年前の約4倍となっているが、世界的に品薄状態となっている。要因は新型コロナウイルス感染予防や、これから開始されるワクチン接種による需要増加のためと思われる。
織物業	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスによる負の影響が表面化し、組合員や関連業者の廃業などにより更なる厳しい状況に陥ることが心配される。 ・低迷状態が本年秋頃まで続くことが予測される。構造改革が長年でできずそのまま推移すると思われる。
宗教用具	<ul style="list-style-type: none"> ・売上対前年比がマイナス23.4%という厳しい状況。一部の組合員は、雇用調整を行っている。
印刷・同関連業	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により受注が激減し、前年より売上げが大きく減少している。 ・資材の値上がりが続いているが、印刷価格相場が上昇しておらず利益を圧迫している。 ・アウトソーシングによる売上増のため、粗利は前年度比減少。
骨材・石工品等	<ul style="list-style-type: none"> ・生コンクリート出荷量が減少している。設備老朽化による修繕費用は増加。
金属製品	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車関係の一部減産の動きがみられた。
生産用機械器具	<ul style="list-style-type: none"> ・この先仕事量が増加するような話はあるが、今月の仕事量は前月からみると減るような状況にある。 ・EVモーター関連の引き合いは増加しているが、性能レベルアップ、大型化への開発対応に苦慮するなど事業転換の難しさに直面している。
電気機械器具	<ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵庫、家庭用エアコンは販売好調が継続しており、大幅な生産増で推移している。 ・業務用エアコンは海外向けの伸長にともない、生産拡大を推進している。 ・最近人手不足が深刻となっており、募集をかけても確保ができない状況。
輸送用機械器具	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送用関連製造業を中心に前年同月比は好転しているが、メーカーの生産計画の縮小要素や新型コロナウイルスの感染動向も踏まえ依然として楽観はできない。 ・前年度に比べれば生産は増えているものの、以前から続いている半導体の調達難航や福島県沖地震による一部部品調達難航により、日々の生産計画に影響が出ている。 ・コロナパンデミックにより、サプライチェーンのどこで影響が出るか予測が出来ず、先行きの見通しを立てるのが難しい。 ・自動車関連については福島沖地震の影響を受けて多少の生産調整がある。 ・先月同様厳しい状況が続いている。 ・福島県沖地震によるカーメーカーの生産調整もあった。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化にともない親企業自身も大きな変革が進められているさなか、世界的なコロナ禍の影響もあり先行きの見通しが立たない状況にあり、下請けとして相次ぐ転廃が見られる。

■非製造業

セメント卸売業	<ul style="list-style-type: none"> ・12月以降10%以上の出荷減少が続く、落込みに歯止めが掛かず厳しい状況となっている。
寝具小売業	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく新型コロナウイルス感染が収束しない限り厳しい状況は変わらない。
鮮魚小売業	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの収束が見通せず、今後さらに厳しい状況が危惧される。
燃料小売業	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省等からの要請もあり、業界ではライフラインを維持するために営業を続けている。しかしながら、新型コロナウイルス対策により人々が外出を控えていることなどから、燃料油の需要が徐々に減ってきている。特に伊豆等観光地を控えている場所は顕著である。 ・軽油をはじめとした産業油や、産業用オイルの需要も経済の停滞により減少してきている状況。
各種商品小売業	<ul style="list-style-type: none"> ・もう同じ状況が1年以上続いていて、取戻しはできない状況。以前の状況には今後も戻らないと覚悟している。失われた代償はあまりにも大きい。 ・アパレル関係・飲食関係が売上げが厳しい。飲食店舗では休業している店もある。特に土・日の来街が少なく、年配者の来店が減少傾向。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染防止対策による会食の自粛の影響を受けている。 ・一部の業種(飲食・アパレル・美容院等)を除いては、比較的良かった。 ・緊急事態宣言が続く中、発出県以外でも消費に及ぼす影響は大きく、飲食店はかりでなくファッション・アパレル関係などの小売り業者は生活必需品以外の動きが悪く苦慮している。 ・前年同月はまだ新型コロナウイルスの影響が少なかった時期であったが、本年は深刻さが増した。昨年度に支給された持続化給付金によって持ちこたえていた店舗も資金的な不安が増している。
宿泊業	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏を中心とした「緊急事態宣言」およびGo Toトラベルの一時停止等により、多くの宿泊施設が休業または断続的な休館の状態である。国民へのワクチンの普及等、新型コロナウイルスの感染対策と併せ、早期の経済対策が求められる。
情報サービス業	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で業種別(飲食、ホテル、旅館、旅行、卸、小売り業等)へのソフトウェアを提供している組合企業に影響を受けている。通常ならば予算が決定し次期を見据えている時期だが、今年4月以降の見通しが立たない状況。
建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・年度末の工事で業者は忙しい状況で、職人不足・資材の値上げにより採算が悪化している。民間建築工事においては、建物の撤去・建築・改修に要する経費が認められることから、「事業再構築補助金」の問い合わせが多い。 ・加工費をほとんど0円で受注している会社が出てきた。 ・新型コロナウイルスの影響が年明けから続いており、稼働率はリーマンショック以来の水準。各社とも助成金の申請で、何とか持ちこたえている状況。 ・ゴールデンウィークまでこの状況は続きそうだが、それ以降は案件もあり、全体的に上昇基調に転じる予想。
道路貨物運送業	<ul style="list-style-type: none"> ・月末週は荷物、車両の情報が増加したものの、全体としては首都圏を中心に発令された緊急事態宣言の影響が、荷動きは相変わらず低調。来月は年度末で例年は動きが活発となるため期待するが、現段階では未知数の状況。 ・燃料代の高騰が続いており採算悪化が懸念される。 ・軽油の値段が上昇してきているため、注視しているが、原価計算の見直しをしなければならない。

県立工科短期大学校 在職者訓練(研修・講習)受講生募集

県立工科短期大学校では、在職者の方を対象に、様々な訓練(研修・講習)を行っています。

今回は、その中の3コースを御紹介します。

本校のホームページにて、詳細や申込みの方法を御案内しています。Web申込みも出来ます。

スキルアップに、是非御活用ください。

【静岡キャンパス】

■エクセル2019(ビジネス基礎)

募集期間:5/12まで

開催日:6/5、6/12(土:昼間2日)

定員:10名

受講料:2,200円

内容:Microsoft Excelの基礎知識であるデータ入力・編集、ワークシートの連携、印刷、関数の使い方、グラフ機能の基礎等の使用方法を学びます。

■ドローン(無人航空機・UAV)による情報化施工(入門)

募集期間:5/12まで

開催日:6/1、6/2(火・水:昼間2日)

定員:10名

受講料:1,650円

内容:ドローンに関連する法規および安全運航に関する知識と、空撮データを活用するための基礎知識を学びます。

【沼津キャンパス】

■基礎から学ぶCAE

募集期間:5/18まで

開催日:6/11(13:30~17:00)

定員:10名

受講料:1,100円

内容:CAEの理論と実際をわかりやすく解説します。

【使用CAD:Solidworks】

ものづくりにおける3DCADとシミュレーション技術の上手な活用をテーマに、基礎的な解析項目を講義と実習で学び、CAEで何が出来るかを体験します。

<お問い合わせ先>

【静岡キャンパス】

〒424-0881 静岡市清水区楠160

TEL:054-345-3098

FAX:054-345-2921

【沼津キャンパス】

〒410-0022 沼津市大岡4044-24

TEL:055-925-1071

FAX:055-925-1115

短大ホームページURL

<https://scot.shizuoka.jp>

短大HP



労働問題でお困りの際は御相談ください

県の労働相談窓口のご案内

～解雇、賃金未払い等で悩んでいませんか?～

解雇、賃金不払い、ハラスメント等の労働問題に、各県民生活センターの労働相談員または労働相談担当職員が、労使双方からの相談に応じています。

■来所・電話による相談

名称	住所	電話
東部県民生活センター	沼津市大手町1-1-3 沼津産業ビル2階	フリーアクセス 0120-9-39610 月～金 9:00～12:00 13:00～16:00
中部県民生活センター	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル3階	
西部県民生活センター	浜松市中区中央1-12-1 浜松総合庁舎3階	

※携帯電話・IP電話等からはフリーアクセスの電話が利用できませんので、(東部)055-951-9144、(中部)054-286-3208、(西部)053-452-0144のいずれか最寄りのセンターまでおかけください。

<弁護士労働相談>

各県民生活センターで月1回開催しています。(予約制)

(東部)第2水曜日、(中部)第4水曜日

(西部)第3水曜日

■メールによる相談

労働雇用政策課HP内、メール労働相談入力フォームからご相談ください。

HP:https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-210/roudousoudan/q_form03.html

<労働相談窓口に関するお問い合わせ>

静岡県経済産業部労働雇用政策課

TEL:054-221-2817

労働委員会のご案内

～労使紛争解決のため労働委員会のご利用を～

静岡県労働委員会は、労働組合法に基づき、労働者個人及び労働組合と使用者の間の紛争解決を支援するために設けられている専門的な行政機関です。紛争解決支援制度である「あっせん」は、公益、労働者、使用者のそれぞれの立場を代表する3名のあっせん員が、当事者双方の主張を丁寧に聞き取り、公正・中立な立場から解決の糸口を見つけ出し、円満な解決を目指します。費用は無料で、秘密は厳守されます。使用者からも申請できます。まずはご相談ください。

■労働者個人と使用者との間のトラブルについて
上記県民生活センターへ

■労働組合と使用者との間の紛争について
静岡県労働委員会事務局:054-221-2286

ポリテクセンター
静岡の

令和3年7～9月能力開発セミナー Pick Upラインナップ!!

タッチパネルを活用し工場の見える化へ!		7/7,8
コース番号	3D081	
コース名	PLCによるタッチパネル活用技術	
受講料	10,000円	
申込締切	6/16(水)	

色彩心理に基づく、実務的な色彩演習を実施		7/14,21
コース番号	3H131	
コース名	色彩心理を活用したカラーコーディネート実践技術	
受講料	8,000円	
申込締切	6/23(水)	



NCプログラムの理解を深めよう		7/20,21
コース番号	3M252	
コース名	マシニングセンタプログラミング技術	
受講料	9,000円	
申込締切	6/29(火)	

未然防止ツールで良い開発を		7/29,30
コース番号	3M091	
コース名	変更・変化点に着目したFMEAとデザインレビューによる未然防止の進め方	
受講料	22,500円	
申込締切	7/8(木)	

PLCを活用した空気圧制御の習得		8/4,5
コース番号	3D071	
コース名	PLCによる電気空気圧技術	
受講料	8,000円	
申込締切	7/14(水)	

実習を通して、店舗照明設計の手法を習得		8/25,9/1
コース番号	3H121	
コース名	店舗照明設計の実践技術	
受講料	7,000円	
申込締切	8/4(水)	



直流TIG溶接のスキルUP!		8/21,22
コース番号	3M651	
コース名	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(パイプ編)	
受講料	26,000円	
申込締切	7/30(金)	

機械力学・材料力学の再確認に		9/7～9
コース番号	3M051	
コース名	機械設備設計のための総合力学	
受講料	22,000円	
申込締切	8/17(火)	

品質管理に統計的手法の活用を		9/9,10
コース番号	3M861	
コース名	生産現場に活かす品質管理技法	
受講料	10,000円	
申込締切	8/19(木)	

トランジスタ回路をマスターし、技能に付加価値を		9/28,29
コース番号	3D171	
コース名	トランジスタ回路の設計・評価技術	
受講料	9,500円	
申込締切	9/7(火)	

開催場所	〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1番35号 ポリテクセンター静岡 (静岡職業能力開発促進センター)
申込方法	申込書に必要事項をご記入の上、FAX (054-285-5192) で ポリテクセンター静岡へお送りください。 申込書は当センターホームページからダウンロードしていただけます。
お問い合わせ先	ポリテクセンター静岡 訓練課 事業主支援担当 (TEL: 054-285-7184)

- 実施時間やカリキュラムの詳細等は当センターホームページをご覧ください。
- その他のコースも掲載しております。

ポリテクセンター静岡



静岡労働局からのお知らせ

改正女性活躍推進法「一般事業主行動計画策定等の義務」の対象事業主が拡大されます

雇用環境・均等室
Tel.054-252-5310

令和4年4月1日から、一般事業主行動計画の策定・届出義務及び自社の女性活躍に関する情報公表の義務の対象が、常時雇用する労働者数が301人以上から101人以上の事業主に拡大されます。

常時雇用する労働者数101人以上300人以下の事業主は、施行日までに以下の行動計画の策定・届出及び情報公開のための準備を行ってください。

以下の(1)から(4)が取組内容です。

取組内容	対象事業主	施行日
(1)自社の女性の活躍に関する状況把握, 課題分析 (2)1つ以上の数値目標を定めた行動計画の策定, 社内周知, 公表 (3)行動計画を策定した旨の労働局への届出 (4)女性の活躍に関する1項目以上の情報公表	常時雇用する労働者数 101人以上事業主に拡大	令和4年4月1日

改正女性活躍推進法の詳細については、厚生労働省HPをご確認ください。
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>

就職氷河期世代の支援を行なっています

職業安定課
Tel.054-271-9950

厚生労働省では、1990年代～2000年代の雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った世代を就職氷河期世代と呼び、

- ・希望する就職ができず不本意ながら不安定な仕事に就いている
- ・無業の状態にある
- ・社会参加に向けた支援を必要とする

など、様々な課題に直面している方々の支援を行なっています。

静岡労働局では県内2か所(静岡・浜松)の「ミドル・チャレンジコーナー」の支援について動画を公開しております。



ミドル・チャレンジコーナーの支援内容

- ◇ 専門担当で構成されるチームでの個別支援
- ◇ 公的職業訓練の紹介
- ◇ 生活設計やキャリアに関する相談支援
- ◇ 応募書類の作成支援、面接指導の実施
- ◇ 就職後の職場定着支援の実施

詳しくは、下記URLをご確認ください。

https://jsite.mhlw.go.jp/shizuoka-roudoukyoku/roudoukyoku/syokuan/anteika_support.html

36届等作成支援ツールをご活用ください

監督課
Tel.054-254-6352

厚生労働省では、働く人と事業者のための労務管理・安全衛生管理診断サイト「スタートアップ労働条件」を運営しています。

今回、36協定届作成支援ツールを使いやすくリニューアルしました。

Web上で、労働基準監督署に届出が可能な書面を作成することができます。

また、そのまま出せる就業規則作成支援ツール、自社の労務管理・安全衛生管理の内容について診断ができるWeb診断を提供しています。



スタートアップ
労働条件

検索

詳細は、厚生労働省ホームページをご覧ください。
<http://www.startup-roudou.mhlw.go.jp>

[個人のお客さま向け]

お申し込み
受付中

インターネットバンキングを 始めませんか？



●ご利用いただくためには『商工中金 **ダイレクト**』へのお申し込みが必要となります。

*商工中金ダイレクト：従来のテレホンバンキングに、インターネットバンキング、
モバイルバンキングを加えた3つのサービスの総称です。

インターネットバンキング、モバイルバンキングの主な特徴

Point
1

お客さまのパソコン・スマートフォン(インターネットバンキング)、携帯電話(モバイルバンキング)でラクらく簡単にお取引引きいただけます(原則24時間ご利用いただけます)。

Point
2

基本使用料は無料、専用ソフトも不要です。

Point
3

定期預金「マイハーベスト」、インターネットバンキング専用定期預金(スーパー定期、大口定期)のお預け入れの他、お振込・お振替、残高照会、入出金明細照会などをご利用いただけます。

- *「商工中金ダイレクト」は**総合口座通帳**をお持ちの個人のお客さま向けのサービスです。債券総合口座通帳をお持ちのお客さまは、総合口座通帳へお切り替えいただく必要があります。また法人、個人事業主の方が事業でご利用する場合は、法人のお客さま向けの「商工中金ビジネスWeb」をご利用ください。
- *「商工中金ダイレクト」のお申し込みには、ご来店または郵送にて当金庫所定の申込書をご提出いただくなどのお手続きが必要となります。お申し込み手続きが完了し、契約者カードが届くと、ご利用を開始していただけます。商工中金ダイレクトのお申し込みをいただいてから契約者カードがお手元に届くまで2週間程度かかる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- *ご利用いただくには、インターネットに接続できるパソコン・スマートフォンもしくは携帯電話とEメールアドレスが必要です。お客さまのパソコン等のご利用環境や携帯電話の機種によっては、ご利用いただけない場合もございます。
- *インターネットバンキング、モバイルバンキングはシステムメンテナンス等によるサービス利用停止期間がございます。
- *インターネットバンキング(スマートフォン版)、モバイルバンキングでは、自動継続中止等一部のサービスはご利用いただけません。
- *インターネットバンキングでは、定期預金の満期日の3営業日前まで、自動継続中止のお手続きができます(証書式の定期預金など一部の商品を除く)。

サービスの概要やご利用いただく上での留意事項につきましては、**当金庫ホームページ**をご覧ください。

お問い合わせ

- 商工中金ダイレクトバンキングセンター ☎0120-299-233 受付時間/平日9:00~17:00
- 商工中金ホームページ 🌐 <http://www.shokochukin.co.jp/>

▼携帯電話



▼スマートフォン



人を思う。未来を思う。

商工中金



「先達に感謝し、未来に向かう」

本会では、コロナ感染症が拡大する多くの制約の中、昨夏創立70周年を迎え、このたび記念誌「70年の歩み～木とともに未来へ」を発刊しました。

新型コロナウイルスが急拡大する中、誠に慌ただしい編集作業でしたが、先達・現役・後継の3世代役員による「記念座談会」や、エポックとなった事業の背景、対応経過と結果、それらに関わった人々にフォーカスしたトピック、資料編を集約し、主眼である団体の歩みを刻むこと、後継世代が未来に向かう道筋をつける参考となるよう注力しました。

創立70年を機に、「現物熟覧」と「面談営業」を基本としてきた木材業界が、ポストコロナの新たな社会・経済の変化に的確に対応できるよう、幅広く情報を集約、公開協議により英知を結集し、先人から譲り受けた組合組織と共同事業を時代にあわせ発展させ、次代に引き継いでゆきたいと思えます。

記念誌は県下の全会員事業者をはじめ、日頃お世話になっております関係各所に配布いたしました。若干の余部がありますので、ご希望の向きは本会事務局宛ご一報願います。



静岡県木材協同組合
連合会 会長
滝浪 龍司

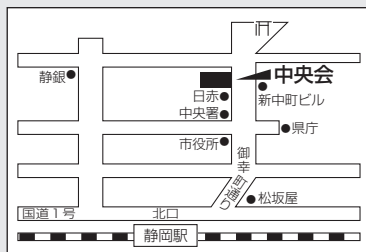


今月号では静岡県わた寝具商工組合様の記事を紹介しましたが、今年2月、同組合の新貝晃一郎常任理事がNHK総合「プロフェッショナル仕事の流儀」に密着され『木綿布団づくりに人生をかける職人』として出演されました。お客様の体型などに合わせ新貝理事がフルオーダーでつくる木綿布団は抜群の寝心地。腰痛などに悩む全国の人々から注文が殺到し、予約は半年待ち（放送後は2年待ち）となっているそうです。

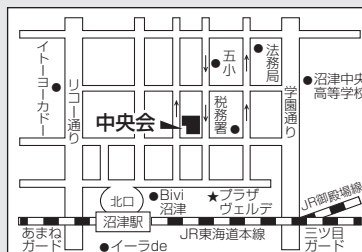
僅かな妥協も許さず布団づくりに打ち込み、「誰にでもできることを誰にもできないくらいやる」という言葉の通り、現代の名工となった現在もなお理想の弾力と肌触りを探求する姿勢や、お客様からの感謝の言葉に目頭を熱くする姿など、新貝理事のお人柄を知ることができ素直に感動しました。あの放送を見た誰しもが木綿布団と新貝理事に憧れたことでしょう。（野沢）

中小企業静岡4月号（通巻809号）

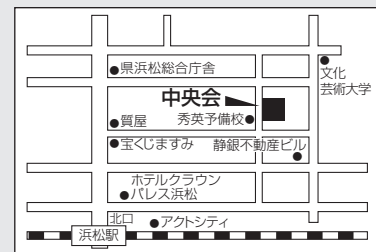
- 発行人／静岡県中小企業団体中央会 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 TEL／054-254-1511 FAX／054-255-0673
 - 東部事務所 〒410-0046 沼津市米山町6番5号 TEL／055-926-8220 FAX／055-926-8230
 - 沼津商工会議所会館4階
 - 西部事務所 〒430-0929 浜松市中区中央1丁目17-19 TEL／053-453-2195 FAX／053-453-2198
 - 中央会ホームページ <https://www.siz-sba.or.jp/> ● E-mailアドレス webmaster@siz-sba.or.jp
- 皆様のご意見をお待ちしております。（TEL、FAX等でもお受け致します。）



静岡事務所



東部事務所



西部事務所

富士山静岡空港をビジネスで利用する方にお勧め!!



富士山静岡空港では、企業の出張等ビジネス利用を促進するため、**企業サポーターズクラブ**を創設し、航空運賃の支援を行っています!

1. 会員資格

日本国内の法人

※株式会社、有限会社、合同会社又は協同組合、
学校・医療法人、一般社団／一般財団、商工会議所等

2. 入会の条件

- ・ **入会金、年会費なし**

3. 会員特典（令和3年度）

- ・ **ビジネスサポートキャンペーン**

出張利用で最大8,000円を支援します!

- ① **出張等ビジネス目的で富士山静岡空港を利用した場合、往復4,000円(片道の場合2,000円)を補助**
- ② **西部・東部地域の企業会員様は、さらに往復2,000円(片道1,000円)を加算**
- ③ **国際線でのトランジット利用でさらに往復2,000円(片道1,000円)を加算**



詳しくは、下記QRコードまたは「富士山静岡空港サポーターズクラブ」で検索
(<http://www.fsairport.com>)



ビジネスラウンジ「YOUR LOUNGE」



搭乗券と対象クレジット(※)があれば無料で利用!



ドリンクサービスやUSB全席完備など充実!



ターミナルビル2F

※新型コロナウイルスの影響により休業している場合がございます。詳しくは富士山静岡空港WEBサイトを御確認ください。



じっくり語らいゾーン

やさしいデザインの椅子
対面座りで打合せ可能



心躍る交流ゾーン

グループや家族でも
利用可能なゆったり空間



ドリンクサーバー
(アルコール除き無料)



しごと集中ゾーン

素材色調を考慮した家具
で新たな発想をサポート



リラックス深呼吸ゾーン

パーソナル空間を提供
するくつろぎゾーン



全席USBポート&電源完備

カードローン Webマイプラン



いいもの、見つけた♪

Web完結型ならお申込みからご融資利用まで来店不要!

変動金利

年 **4.275%** ~ **9.275%** (保証料年0.8%または1.2%含む)

お申込限度額
10万円~100万円
(10万円単位)

注目のポイント

POINT 1 PC・スマホ・タブレットから24時間365日お申込み可能
※メンテナンス期間中を除きます。

POINT 2 お買い物から突然の医療費までお使いみちは自由
※事業性資金を除きます。

POINT 6 ろうきんATMはもちろん、コンビニATMでのお引出し手数料も実質0円
※ご利用時間帯により手数料がかかった場合も即時全額キャッシュバックいたします。

POINT 3 限度額に応じた毎月定額払い
※ボーナス併用も可能です。

POINT 4 限度額の範囲内で繰り返しご利用可能

POINT 5 ご利用いただきやすい金利設定
※適用金利はご所属会員やお取引状況等により異なります。



お申込限度額

10万円~100万円(10万円単位)

- ※書面による限度額変更手続きの場合は10万円~500万円(10万円単位)
- ※所属会員、雇用形態、収入状況、勤続年数等によって限度額は異なります。
- 限度額30万円の場合、月々の返済額は5,000円でOK!
(限度額 50万円の場合:毎月10,000円)
(限度額100万円の場合:毎月15,000円)
- 余裕のある月は、まとめて返済もできます。

ご利用いただける方

- 静岡県内に勤務地または居住地があり、次の①~③のいずれかに該当する方
- ① お勤めの方
(勤務先の労働組合・互助会等が(静岡ろうきん)の会員の場合は異外も可)
※ご所属の会員によっては書面にてお申込みいただく場合がございます。
 - ② 生協(コープ・パルシステム)組合員の方
 - ③ パート・アルバイトの方
- ※上記の内、満20歳以上・満65歳未満の方で安定・継続した収入がある方。
※経営者・自営業の方はお申込みいただけません。

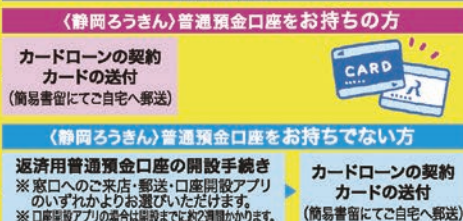
金利割引制度 カードローンWebマイプラン

- カードローンWebマイプランには、「給与振込」や「積立預金」等のご契約で基準金利より最大年4.6%が割引されるウレシイ金利割引制度があります!!
- 金利割引額は、毎年2月末と8月末のお取引で判定します。
※変動金利型のカードローンです。基準となる金利は年4回見直しを行います。
※基準金利・金利割引制度等の詳細は近隣の営業店または(静岡ろうきん)ホームページでご確認いただけます。

静岡ろうきんホームページ

保証機関ウェブサイト

静岡ろうきん



商品概要 ●表示の内容は2020年10月1日現在の内容です。【ご利用いただける方】●静岡県内にお勤めまたはお住まいの方 ※勤務先の労働組合・互助会等が(静岡ろうきん)の会員の場合は、県外からの申込みも可能です。●お申込み時年齢が満20歳以上、満65歳未満の方で安定・継続した収入がある方 ●当金庫指定の保証機関の保証が受けられる方 【ご契約期間】●1年ごとの自動更新となります(更新審査があります)。※満70歳に達した日以降、最初に到来する契約期限日をもって、新たなお借入れができなくなります(最終貸出期限日)。※満76歳の誕生日の前日までに完済していただきます(最終契約期限日)。【お使いみち】自由(事業資金は除きます) 【ご返済方法】融資限度額に応じた毎月またはボーナス併用定額返済(返済用普通預金口座からの自動引落しとなります) 【保証機関】(一社)日本労働者信用基金協会 【注意事項】●諸条件によりお客さまのご希望にそえない場合がございます。●詳しくはホームページより商品概要説明書をご確認ください。



スマホ版にアクセス!

https://shizuoka.rokin.or.jp/sp/kariru/web_myplan/



いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

お問合せ先
お客様サービスセンター
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123